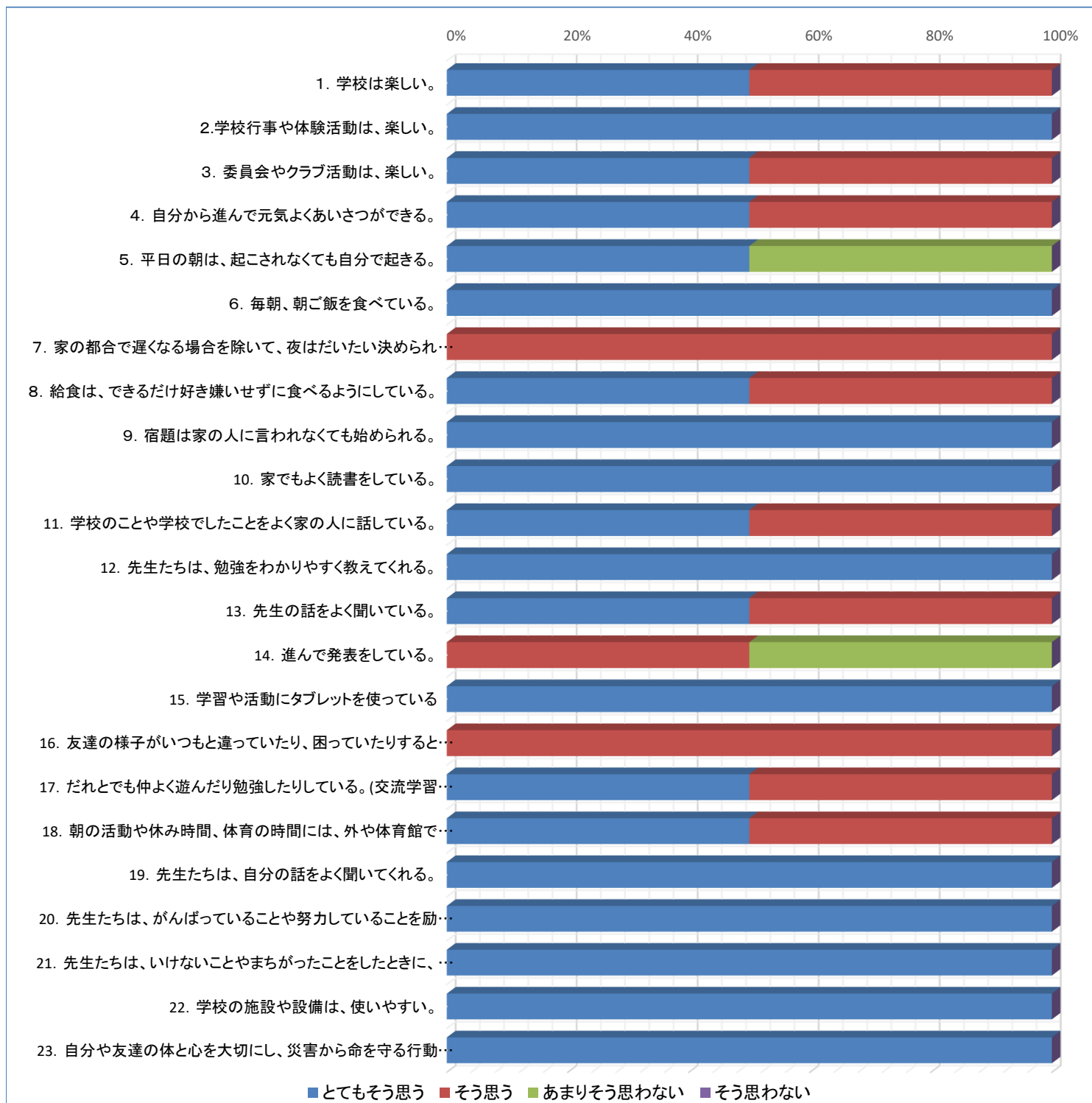


令和7年度 江原北小学校 学校評価（児童アンケート集計結果）



考 察

全児童がすべての項目において「とてもそう思う」または「そう思う」と回答することをめざし、全教職員で取り組んできた結果、ほとんどの項目でその目標を達成することができた。

昨年度の課題として挙げた【10】の「読書」に関しては、今年度、学校経営方針の重点目標の一つとして「読書習慣の確立」を掲げて取り組んだ成果が表れ、「とてもそう思う」と回答した児童の割合が100%となった。また、【18】の「体力向上」に関しても、「あまりそう思わない」との回答がなくなった。これは、今年度実施した県教委事業の「LET'S」や、地域協力隊によるスクールコンディショニング、スポーツ巡回ネットワークによるサッカー教室の成果であると考えている。一方で、2項目において「あまりそう思わない」と回答した児童がいた。【5】の「起床」に関する設問では、「自分では起きられない」という声もあり、生活リズムの確立に課題があることが分かった。単に「早寝早起き」を促すだけでなく、健康面への影響について児童自身がより深く理解し、主体的に取り組めるような指導の工夫や、家庭との連携が必要であると考えている。【14】の「発表」に関しては、昨年度と同様に課題が残った。主体的・対話的な学びを推進すべく授業改善に取り組んできたが、十分な成果をあげるには至らなかった。今後も、すべての教科・教育活動において、自分の思いを積極的に伝えようとする意識の向上を図るとともに、言語活動の充実に学校全体で取り組んでいく。

さらに、一人ひとりの児童理解に努め、学力向上・体力向上・生徒指導等の取組について、教職員全体で不断の見直しを行い、常に共通理解を図りながら、改善に向けた取り組みを一層推進していく。